

## 1 評価の目的

○都が法人に示した中期目標や、法人が策定した中期計画・年度計画で定めた法人の取組の実施状況を評価し、その結果を業務の改善等につなげるPDCAサイクルを十分に機能させること

## 2 令和7年度評価指標における主な変更点

項目	新たに設定・除外した参考値	理由
項目14 研究成果の社会への還元	(新設) 共同研究・受託研究・受託事業・学術指導実施件数 (内訳)	共同研究開発などの詳細な状況を把握するため
項目16 認知症との共生・予防	(新設) 認知症支援推進センターの取組における島しょ支援等への支援の実施回数 ・訪問 ・オンライン会議 ・オンライン相談	認知症支援推進センターにおける島しょ地域等への支援の状況を把握するため
	(新設) 認知症未来社会創造センター(IRIDE) ・DEMCIRC調査※によるフォローアップの実施件数 ※軽度認知障害における快復と進展の決定要因	認知症未来社会創造センターが実施するDEMCIRC調査(コホート研究に参加している方の認知機能の変化の追跡)の状況を把握するため
項目13 老年学研究におけるリーダーシップの発揮	(除外) 研究支援セミナー開催回数	令和元年度までセンターの研究者向けに知財創出への啓発セミナーを実施していたが、現在は実際に知財を創出するフェーズに移行したため

## 3 令和7年度業務実績評価の対応方針

○客観的に評価するため、評価指標に基づき、評価を行う。

○業務実績評価の継続性の観点から、継続実施している取組は、過去の業務実績評価を踏まえて評価を行う。

○高齢者に特化した病院であることから、他の病院と直接比較することは困難だが、他の病院が用いる評価指標のうち、法人と共通する評価指標(患者満足度、紹介率など)については、必要に応じて比較を行う。